

ボランティア伝言板



発行 佐伯区社会福祉協議会ボランティアセンター
〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
佐伯区地域福祉センター（佐伯区役所別館）5F
TEL(082)921-3360 FAX(082)924-2349
令和4年 1月発行

♡♡♡令和4年度からボランティア活動保険が変わります♡♡♡

◆従来のプランに「特定感染症重点プラン」を加え、3つのプランとなります。

新規加入の場合、従来のプランは補償開始日から10日以内に発病した特定感染症に対しては補償の対象になりませんが、特定感染症重点プランでは補償開始日から補償の対象となります。

		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	特定感染症		補償開始日から10日以内は 補償対象外（*）	初日から補償
賠償の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金（対人・対物共通）		5億円（限度額）	
年間保険料		350円	500円	550円

*4月1日付で、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

ボランティア行事用保険・福祉サービス総合補償は、保険料・保険金額・補償内容とも改定はありません。

◆ボランティア行事用保険等の保険料払込手続きについて◆

令和4年1月17日から、ゆうちょ銀行窓口での払込み時の料金が改定されます。

これに伴い、保険料を現金で払込みする場合、**1件ごとに110円**の料金が加算されます。

この現金加算料金については、**保険の加入申込人が負担**することになります。

ご注意ください。

*ゆうちょ銀行の**通帳**または**キャッシュカード**を利用して、
口座振込みをする場合は料金に変更ありません。



地域福祉センター内の施設の使用制限について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和4年1月9日～2月20日までの間、センター内の諸室（大会議室、多目的室、小会議室及びボランティア研修室）の使用を許可しないこととなりました。また、ボランティアセンターなどその他の区域についても使用を自粛してください。ご理解、ご協力をお願いします。

「ぶちボラ体験スクール2021」開催しました！

10月23日～11月13日（全4回）で、高校生・大学生を対象にした「ぶちボラ体験スクール2021」を開催しました。参加者は14名でした。

今回は、令和4年11月に開催される「スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」のプレ大会に合わせた内容でした。

「スペシャルオリンピックスとは？」「レーンサポーター（ボランティア体験）」「知的障がい疑似体験」「ボランティア活動について」の全4課程でしたが、参加者はとても真摯な態度で取り組んでいました。

爽やかさ・やる気がまぶしいくらい光っていました。

どこを狙えばストライクとれる？



「ミスズボウル」(佐伯区皆賀4丁目19-6)にて



がんばっていこう！
ファイト(〇)ノ



投げたボール
どうだった？



素晴らしい
金メダルと賞状



優勝！おめでとう
ございます



「障がい学生に対する理解向上に向けた講演会」に参加しました！

12月9日（木）広島工業大学で「視覚障がい者の日常とは」という講演会が開催され、180名の参加がありました。学生と教職員が対象で、講師は佐伯区視覚障害者のつとめ「白い三輪車の会」代表の保森 俊文さん。前半は視覚に障がいがあることについての講義、後半は視覚障がい者の誘導の仕方や方向の指示について（※クロックポジション）で、数人の学生も一緒に参加しての体験学習でした。

広島工業大学とは、数年前から「車いすユーザーのお話」や「発達障がいの理解と体験」、「歩行訓練士による体験講座」、「手話学習会」など「福祉教育」の講師調整をさせていただいています。

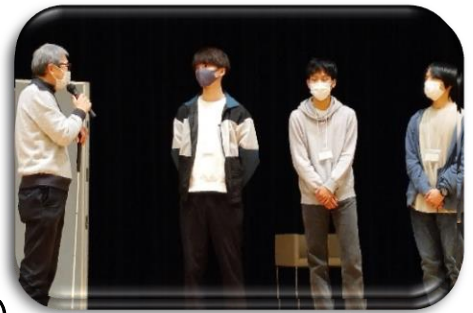
「目が見えない人は何もできない人ではない」と話されたことがとても印象的でした。

本人の努力と工夫で「パソコンでメールが送れたり、ブラインドテニスやオカリナ演奏などが楽しめたり、豊かな生活をおくることができる」と話されました。また、中途障がい者の生きづらさについても触れられ、例えば、飼っている猫の餌をお菓子と間違えて食べた時に、「見えないために猫の餌を間違えて食べるようになった」とマイナスに考えるか、「猫の餌も食べられるんだ」と目の不自由さを受容した考え方をするか・・・障がいを受容するようになるまでが、とても大変だったと聞き、保森さんの人となりが見られた瞬間でもありました。

また視覚障がい者は、いろんな見え方があり光を感じられる人がほとんどで、全く光を感じない人は1割くらいだそうです。

町の中で困っている視覚障がい者を見かけたら、臆さず勇気をもって「お困りですか、お手伝いしましょうか」と声をかけてほしい、決して無視したり、独断で引っ張ったりしないでほしいとおっしゃっていました。

※クロックポジション・・・視覚障がい者に対して物の位置を知らせる方法。時計の文字盤にたとえて、主菜は何時の位置、副菜は何時のように伝えることにより、視覚障がい者に物の位置を分かりやすく伝えられる。



やすもり としるみ
保森 俊文さん（左）
と学生たち

佐伯区内の「こども食堂」へ食材をいただきました！



みすずがおかこども食堂

湯来地区にお住まいの方から、米・農作物を、佐伯区内で開催している「こども食堂」へ差し上げたいと本会に相談があり、「いつかいちこども食堂」と「みすずがおかこども食堂」の代表さんにお渡ししました。

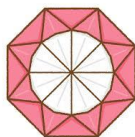


いつかいちこども食堂



楽しいサロンで交流しましょう！

折り紙サロン “なないろ”



季節の物を折り紙で作っています。

折り紙に興味のある方は、気軽にご参加ください。飛び入り参加大歓迎です。

開催日：令和4年3月10日（木）13：30～

概ね第2木曜日13：30～



コミュニケーション麻雀



麻雀のルールを知らない方でも楽しくできる！初心者、大歓迎です。

かんたん・シンプル・健康的・楽しい

「コミュニケーション麻雀」をお薦めします。

開催日：令和4年2月22日（火）10：00～



★開催場所：佐伯区地域福祉センター（佐伯区海老園1-4-5）

★お問合せ：佐伯区ボランティアセンター ☎082-921-3360

★サロンは、「高齢者いきいき活動ポイント事業」の対象（1ポイント／回）です。

「赤道ギニアを支援する会」の活動中止について



古着リサイクルの「赤道ギニアを支援する会」は、10月末で活動を中止されました。ご協力ありがとうございました。



ボランティア入門講座延期のご案内

「点訳ボランティア入門講座」・「要約筆記ボランティア入門講座」の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、延期することとしました。

「市民と市政」佐伯区版や佐伯区社協だより「ささえあい」等で講座の案内をしており、参加を予定していただいていた皆様にはご迷惑をおかけいたします。

現時点では、延期時期は未定です。新しい日程が決まり次第、改めてご案内いたします。何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

